

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和2年12月17日(2020.12.17)

【公表番号】特表2019-535822(P2019-535822A)

【公表日】令和1年12月12日(2019.12.12)

【年通号数】公開・登録公報2019-050

【出願番号】特願2019-547064(P2019-547064)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/4412	(2006.01)
A 6 1 K	9/48	(2006.01)
A 6 1 P	1/16	(2006.01)
A 6 1 P	3/06	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/4412	
A 6 1 K	9/48	
A 6 1 P	1/16	
A 6 1 P	3/06	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	43/00	1 1 1

【手続補正書】

【提出日】令和2年11月9日(2020.11.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アルコール性脂肪性肝炎及び非アルコール性脂肪性肝炎(N A F L D / N A S H)の治療に効果的な、ピルフェニドンを含む持続放出性錠剤の形態の医薬組成物。

【請求項2】

進行した肝線維症の処置に効果的な、ピルフェニドンを含む持続放出性錠剤の形態の医薬組成物。

【請求項3】

血清コレステロールレベル及びトリグリセリドレベルを減少させるための、N A F L D / N A S Hの治療に対する、請求項1または2に記載の医薬組成物。

【請求項4】

肝臓の脂肪蓄積を減少させるための、請求項1～3のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項5】

前記肝臓の脂肪蓄積は、小滴性脂肪変性である、請求項4に記載の医薬組成物。

【請求項6】

前記肝臓の脂肪蓄積は、大滴性脂肪変性である、請求項4に記載の医薬組成物。

【請求項7】

過剰な肝臓脂肪の排出を誘導するための、請求項1～6のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

N F k B の発現の減少のための、請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

肝臓の炎症の減少のための、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

I L - 1 7 A、I L - 1 0、I L - 6、I L - 1 、I F N - 及び T N F - から選ばれる 1 以上のサイトカインの血清レベルの減少のための、請求項 1 ~ 9 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

T G F - 1 の発現の減少のための、請求項 1 ~ 1 0 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

C D 1 1 b 及び M C P 1 の発現の減少のための、請求項 1 ~ 1 1 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

C O L 1 A 1 及び T N F - の下方調節のための、請求項 1 ~ 1 2 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

L X R 及び P P A R アルファのレベルの増加ための、請求項 1 ~ 1 3 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

S R E B P 1、C P T 1 A、P P A R アルファ及び / 又は P P A R ガンマの 1 つ以上の発現の増加のための、請求項 1 ~ 1 4 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 16】

P P A R ガンマ、P P A R アルファ、L X R 及び / 又は C P T 1 の 1 つ以上の刺激のための、請求項 1 ~ 1 5 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 17】

1 0 0 m g ~ 6 0 0 m g のピルフェニドンを含む、請求項 1 ~ 1 6 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 18】

1 0 0 m g 、2 0 0 m g 、3 0 0 m g 、4 0 0 m g 又は 6 0 0 m g ピルフェニドンを含む、請求項 1 ~ 1 7 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。